

東京都トラック協会多摩支部第7地区と

災害時の協力協定を締結

市では、大規模地震などの災害時に応急対策活動に必要な一般貨物自動車の供給について、8月11日、社団法人東京都トラック協会多摩支部第7地区（地区長＝東名運輸株式会社代表取締役 須田武吉）と協力協定を締結しました。



協定書に調印

社団法人東京都トラック協会多摩支部第7地区は、町田市のトラック運送事業者29社により構成され、保有するトラック等の数は500台以上になります。

協定は、この加盟各社の保有するトラックのうち、少なくとも1台を協定締結として市に報告し、万一の場合の物資の搬送・搬入に役立ててもらふものです。

市では、大規模な災害時に市民の生命・財産を守るため、災害訓練に参加します。

日ごろの備えがあなたの命を救う

市では、警察署、消防署及び消防団の協力を得て、町内

会、自治会などを母体とする「自主防災組織」の育成を進めており、現在市内には250組織が結成されています。

災害発生時の確かな行動を取るには、地域での相互協力による日ごろの訓練の積み重ねが大切です。

家庭で防災会議を開こう

大地震が発生した時、防災機関はただちに活動を開始します。しかし、災害が大きいほど十分な活動を行うことができません。例えば地震発生から皆さんの所に救援物資が届くまで最低3日はかかると

① 消防にあたる

市指定避難場所一覧（あなたの避難場所を）

番号	記号	名 称	番号	記号	名 称	番号	記号	名 称	番号	記号	名 称	番号	記号	名 称
1	☆	町田二小	26		都立小川高校校庭	51		鶴川二小	68		三輪小	85	+	忠生一小
2		芹ヶ谷公園	27	+	南三小	52		鶴川三小	69		鶴川高等学校	86		山崎小
3	☆	町田一中	28		南四小	53		鶴川中央公園	70		三輪中央公園	87		忠生中
4		町田一小	29		南中	54	+	藤の台小	71		金井中	88		忠生公園
5		都立町田高校校庭	30		金森わさび児童公園	55		薬師中	72		日商岩井総合グラウンド	89		桜美林学園
6	+	町田四小	31		南つくし野小	56		金井小	73		国本学園町田キャンパス	90		日本大学第三学園
7	+	原小	32		つくし野中	57		ゆうき山公園	74	☆	忠生三小	91		小山田小
8		町田三小	33		南つくし野こうま公園	58		鶴川一小	75		忠生四小	92		小山田南小
9		本町田西小	34		つくし野小	59		都立野津田高校校庭	76		木曽小	93		小山田中
10		緑ヶ丘小	35		つくし野セントラルパーク	60		野津田公園	77		木曽中	94	+	小山小
11		本町田東小	36	+	南二小	61		薬師池公園	78		都立忠生高校校庭	95		小山センター
12		町田三中	37		成瀬センター	62		鶴川中	79	+	忠生六小	96	+	堺中
13		本町田中	38		都立成瀬高校校庭	63	☆	大蔵小	80		山崎中	97	☆	相原小
14		藤の台球場	39		南成瀬中央公園	64		和光中・高等学校	81		忠生七小	98		大戸小
15	+	町田中央公園	40		南成瀬小	65		国士館大学グラウンド	82		忠生五小	99		武蔵岡中
16	+	町田五小	41		市立総合体育館	66	+	鶴川二小	83		都立山崎高校校庭	100		町田金森防災市民いいの広場
17		玉川学園大学グラウンド	42		南成瀬中	67		能ヶ谷平和台第二児童公園	84		山崎自然公園	101		三井海上火災(株)グラウンド
18	+	町田六小	43	+	高ヶ坂小									
19	☆	南大谷小	44		成瀬中央小									
20		町田二小	45		成瀬台小									
21		南大谷中	46		成瀬台中									
22		南一小	47		成瀬台公園									
23		鶴間小	48		昭和薬科大学多目的グラウンド									
24		鶴間公園	49		鶴川四小									
25	☆	小川小	50		真光寺中									

避難場所の区分

区 分	記号	内 容
救急救護活動拠点（7か所）	☆	大地震等により災害が発生した場合、仮救護所を設置し、医師が救護活動を行う避難所
準救急救護活動拠点（14か所）	+	市内の局地災害時に、市の要請に基づき仮救護所を設置し、医師が救護活動を行う避難所
避難（46か所）		避難者仮泊施設のある避難場所
避難（34か所）		避難者仮泊施設のない避難場所

このほか市の指定した避難場所ではありませんが、自主防災組織等で選定している一時集合場所もあります。

鶴見川流域生物多様性
谷戸のフォーラム

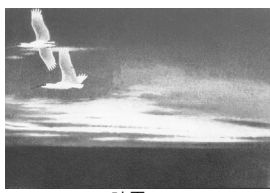
都市生活の足元から自然のにぎわいを再発見し、生物多様性の保全・回復を目指す計画「生物多様性保全モデル地・鶴見川流域」が98年に策定されました。

川、池、谷戸の緑などを手掛かりに、行政区画ではなく、流域視野で都市の自然の保全・回復を見直す、新しい試みです。

「谷戸のフォーラム」では、この計画を広く紹介し、谷戸をテーマに、都市の自然の現状と未来を、市民・行政・企業が実践的に語り合います。

期日・内容 9月16日（土）午後1時開会＝基調講演「鶴見川源流の谷戸と暮らし」農作家・薄井清氏、事例報告（谷戸の現在と希望）＝パネルディスカッション（いくつ残せる！ドジョウとホタルの暮らし）＝意見交換会（参加費2000円）9月17日（日）午前9時30分開会＝事例報告（谷戸の現在と希望）＝特別プログラム（流域市民ネットワークの主催による鶴見川流域の谷戸

市役所駐車場
利用できません
8月26日（土）は、納涼の夕べ、開催のため、市役所本庁舎駐車場は利用できません。ご協力をお願いします。
同社会福祉協議会 ☎72・4898



暁雲

となりの
まちから

相模原市

相模原市民ギャラリー
永遠なる大ロマン
岩橋英遠展

北海道で生まれ、晩年を相模原で過ごした日本画家・岩橋英遠（1903・1999）。自然と自分との間の瞬間の出会いを、有縁と呼び、その独特の美意識で現代日本画界に新風を巻き起こしました。壮大な自然とロマンあふれる岩橋芸術の世界を、ぜひお楽しみ下さい。

日時 8月26日（土）～9月17日（日）午前10時～午後7時
同ギャラリー ☎042・76・1262

9月の健康案内

同健康課 ☎725・5422

事業名	会場	開催日	受付時間	対象	内容
母親学級（申し込み制）	健康福祉会館 鶴川分館	金曜日 4日コース 1日、8日、22日、29日 奇数月 月曜日4日コース 4日、11日、18日、25日	午後1時30分～3時45分 受付1時～	16～25週 の妊婦	1日目 妊娠中の生理と健康管理 2日目 妊娠中の日常生活と保育／妊婦体操（実習） 3日目 歯の衛生、生活と栄養 4日目 もく浴法、呼吸法（実習）
離乳食講習会（申し込み制）	健康福祉会館	初期 8日または29日 後期 22日	午前9時50分～11時45分 受付9時30分～	4～5か月児 8～9か月児	離乳食のすすめかたのお話と試食 離乳食後期のお話と試食、歯の話
乳幼児 母性相談（自由来所）	健康福祉会館 鶴川分館 子どもセンター「ばあん」 堺市民センター 忠生市民センター	4、11、18、25日 7日 8日 13日 20日	午前9時45分～11時30分 午後1時30分～3時	2か月～就学前	身長・体重測定・保育相談・栄養相談・母性相談・家族計画指導